

■ 企業における SDGs の考え方

事業者が SDGs を意識した取組を実践することは、企業を持続可能なものとするうえで不可欠となります。事業活動が経済、社会、環境に与える影響を把握することで、事業者は潜在的なリスクを把握し、**新たなビジネスチャンスを見つける**ことが可能になります。



■ SDGs が企業選びのきっかけに

幼稚園～高等学校の教育要領・学習指導要領(2017～2018 公示)においては、「持続可能な社会の創り手」の育成が掲げられており、各教科においても、関連する内容が盛り込まれています。特に**若者の SDGs 認知度が上昇**しており、就職活動でも SDGs は企業選びの一つの基準となっています。

「ESG」「SDGs」それぞれの認知度を性・年代別で見ると、いずれも男女共通で若年層の認知率が高いことがわかりました。特に男性 20 代の認知率は非常に高く、「SDGs」は 6 割超(61.7%)となっています。女性 20 代(41.3%)も他の年代と比較すると高くなっていますが、就職活動時の企業研究などで触れることが多いのかもしれませんが。[図表 5-2]

【企業広報戦略研究所「2020 年度 ESG/SDGs に関する意識調査」(R2.9.29)より】

【図表 5-2】性年代別 SDGs 認知率

性別	年代	詳しく知っている (%)	聞いたことはある (%)	知らない (%)	認知率 (%)
男性	20 代	27.2	34.5	38.3	61.7
男性	30 代	20.1	27.9	52.0	48.0
男性	40 代	17.0	29.6	53.4	46.6
男性	50 代	17.9	30.3	51.8	48.2
男性	60 代	11.3	27.8	60.9	39.1
女性	20 代	15.1	26.2	58.7	41.3
女性	30 代	9.5	21.1	69.3	30.7
女性	40 代	9.2	21.2	69.5	30.5
女性	50 代	6.4	20.1	73.5	26.5
女性	60 代	6.4	19.3	74.3	25.7

■ 詳しく知っている ■ 聞いたことはある ■ 知らない (%)

■ 企業でできる取り組み

企業全体で行う取り組み

例えば・・・

- ◆ 書類などのペーパーレス化
- ◆ 人権・ハラスメント教育の実施
- ◆ 子育てや介護中の従業員への配慮
- ◆ 非常時の食料や水の確保
- ◆ 従業員の資格取得のバックアップ
- ◆ LED 照明への切り替え
- ◆ 長時間労働の抑制
- ◆ 地域の清掃活動への参加
- ◆ 従業員への健康指導
- ◆ こども食堂への食料援助

個々で行える取り組み

例えば・・・

- ◆ マイボトル・マイカップの使用
- ◆ 節電・節水の徹底
- ◆ 認証マーク入り商品の購入
- ◆ フードロスを減らす
- ◆ 公共交通機関の利用
- ◆ ゴミ分別の徹底

県内企業の取組事例

流通株式会社 (倉吉市)

● ランドセルプロジェクト

使い終わったランドセルを回収、メンテナンスし、必要な方へ譲渡するランドセルプロジェクト「ランドセル FOR ALL」を実施。ただ寄付するのではなく、ランドセルにメッセージを添えることで思いも届けることで、改めてモノとの付き合い方を考え、モノを通して人と繋がることもできる。



【目標番号】



大成工業株式会社 (米子市)

● SDGs で社会と共に歩む子育てを

独自の汚水処理施設を設計・販売し、国内では 450 箇所以上に設置。2013 年環境省のアジア水環境改善モデル事業でソロモン諸島に 2017 年から JICA の中小企業支援事業でインドに施設を設置し、水環境保全、トイレ整備に取り組んでいる。



【目標番号】



SDGs 取組度チェック

- ☑ 災害に備えて備蓄している
- ☑ 企業と社員の健康づくりを推進する「健康経営」に取り組んでいる
- ☑ 資格取得や研修の受講など、社員のスキルアップを推奨している
- ☑ 社内設備は性別に偏りなく利用しやすいものとなっている
- ☑ 企業として節水に取り組んでいる
- ☑ 製造やサービスの提供において、環境負荷の低減に取り組んでいる
- ☑ クールビズ・ウォームビズへ取り組んでいる
- ☑ 職場での人権啓発のための取組を行っている

◆ いくつ当てはまりましたか？

さらに詳しく調べたい方はこちらをチェック！



企業向け



個人向け

とっとりSDGs若者ネットワーク

令和2年8月、持続可能な社会の担い手となる若者（高校生、大学生、社会人など）により、SDGsの実践につながる活動などを行う団体として結成しました。

● 活動内容

< 令和2年度 > ※R2メンバー：14名
 ・企業向けSDGs取組度チェックアプリの開発・普及
 ・SDGsカードゲームの開発・普及

< 令和3年度 > ※R3メンバー：24名
 ・個人向けSDGs取組度チェックアプリの開発・普及
 ・SDGs推進イベントの企画や絵本などの普及ツールの制作

< 令和4年度 > ※R4メンバー：12名
 ・SDGs推進イベントの実施
 ・とっとりSDGs学習会の開催

今年度の実施状況はとりネット・
 ポータルサイトで随時更新中！ [とっとり若者ネットワーク](#)

● 他団体様・企業様との協同事例

- ・SDGsアプリの開発（鳥取大学）
- ・SDGs教育カードゲームの開発、SDGs学習会の開催（鳥取県ユニセフ協会学生部 TORICEF）
- ・イベント出展（日本猪牧場、一般財団法人鳥取市教育福祉振興会）

協働企業・団体様募集中！

若者ネットワークと一緒に活動しませんか？

お問い合わせ

鳥取県令和新時代創造本部政策戦略監
 新時代・SDGs推進課
 TEL:(0857)26-7644
 MAIL:sdgs@pref.tottori.la.jp

とっとりSDGs若者ネットワーク

企業
 ×
 SDGs



TOTTORI
 SDGs

SDGsとは？

2015年9月の国連サミットで全会一致で採択。「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする17の国際目標。その下に169のターゲット、232の指標が決められている。

